

ツール研究発表会

昨今、日本国内におけるユーザビリティや人間中心設計プロセスの認知度は高まりつつあります。人間中心設計プロセスをさらに発展、定着させるには、ビジネススピードに見合う為の支援ツールに加え、さらなる調査・研究も必要であると考えております。HCD-Net では、昨年度皆様に ISO13407 の人間中心設計プロセス毎に有効と思われるツールを紹介する場を提供させていただきましたが、本年度は、発表対象を調査・研究の成果に拡大し、ツールの有効性や調査・研究の成果についての議論や今後のユーザビリティビジネス市場の拡大のための議論を行える場としてツール研究発表会を実施することとなりました。

■日時: 6月26日(木) 16時半から18時(ポスター展示)

フォーラム開催中はポスター閲覧のみ

(フォーラムについては<http://www.hcdnet.org/> を参照してください)

■場所: 東京工業大学 講堂

■ツール研究発表会及びフォーラム 入場無料 (事前登録必要)

■ 発表団体

- * 静岡県工業技術研究所
- * 東京工業大学 梅室先生
- * 東京工業大学 中臺先生
- * 東京工業大学教育工学開発センター 中山先生
- * 東京工業大学 八木先生
- * トビー・テクノロジー・ジャパン 株式会社
- * 道具眼
- * 株式会社 U'eyes Design

■ 概要

- * 静岡県工業技術研究所

「行動観察記録プログラムOBSERVANT EYEの概要および応用事例」

- ◇ OBSERVANT EYEは製品の使いやすさ評価において、紙でメモを取る代わりに、ユーザの行動、観察者の評価、周りの状況を表すボタンを作成し、観察者がそれをクリックするによって、発生時間と共に記録できるソフトウェアである。リアルタイムでも動画でも記録が可能。記録したデータをもとに動画のハイライト再生も可能。無償で試用申し込み用ウェブサイトがある。当日多数の実施事例で本ソフトのデモを行う予定。

- * 東京工業大学 梅室先生

「Close To You: Unobtrusive awareness communication to bring family living far apart closer」

- ◇ 遠隔地で暮らす親しい人達を繋ぐウェアネスシステム Close To Youを提案する。伝達



する情報を人の存在や行為の結果や痕跡を示唆するものに限ることでプライバシーを守り、自然で直感的な情報の提示により新たなルールを習得する必要がない。

- * 東京工業大学 中臺先生
「ロボット聴覚用オープンソースソフトウェアHARKの概要」
 - ◇ ロボット聴覚システム HARK を紹介する。HARK は、I/O, 信号処理, 音声認識といった様々なモジュール群から構成されて、ユーザはこれらのモジュールをGUI環境で組合せ、独自のロボット聴覚システムを構築することができる。構築例の紹介も併せて行う。
- * 東京工業大学教育工学開発センター 中山先生
「眼球運動や瞳孔運動によるユーザビリティ評価の検討」
 - ◇ 本研究では、眼球運動や瞳孔運動に関する時間領域と周波数領域の変化からユーザビリティ指標の開発するために、単純な単純なコンピュータへの入力操作課題を用いて、従来からの主観評価によるユーザビリティ指標や失敗率との関連を検討した。xxx
- * 東京工業大学 八木先生
「神経インタフェース」について」
 - ◇ 脳・神経のレベルでヒトと機械をつなげる「神経インタフェース」について研究しています。ブレインコンピュータインタフェース、視線入力装置、人工視覚、ストレス低減と健康増進に関する工学技術
- * トビー・テクノロジー・ジャパン 株式会社
「Tobiiアイトラッカーを使用したユーザビリティ評価手法」
 - ◇ ユーザビリティ評価手法のひとつであるアイトラッキング(視線追跡)調査。Tobiiのアイトラッカーを使用すれば簡単かつ高性能な評価が可能です。現在、日米欧のユーザビリティ研究に広く利用されているTobiiアイトラッカーなら、評価の質も飛躍的に向上させることができます。
- * 道具眼
「分析、プレゼン用ツール「動画眼」」
 - ◇ ユーザテストのビデオ映像の任意のシーンに簡単にテキストコメントを付加し逆にそのテキストから該当シーンを瞬時に再生できる、分析、プレゼン用ツール「動画眼」を、フリーソフトウェアとして公開いたしております。
- * 株式会社 U'eyes Design
「GAを用いた感性評価・PCによるUIプロトタイプング・Webリクルーティングシステム」
 - ◇ 株式会社U'eyes Designの研究開発成果から、遺伝的アルゴリズムを用いた感性評価システムとPCを利用したUIプロトタイプング技術を紹介します。加えて、調査における被験者募集を効率的におこなうWebリクルーティングシステムを紹介します

■入場申込方法

下記をメールにてhcd_registration@hcdnet.orgまでご連絡ください。

・氏名

・所属先名



●Human Centered Design Organization

・会員種別(会員/一般)

・メールアドレス

※ メールタイトルを「HCD-Net ツール研究発表会 入場希望」としてください。

※ HCD-Net フォーラム2008に参加申込をいただいた方は申込不要です。

■問合せ先

特定非営利活動法人人間中心設計推進機構事務局

〒150-0045

東京都渋谷区神泉町9-5 フジタ・インゼックスビル9F

株式会社ノーバス内

TEL:03-5489-7471

FAX:03-5489-7472

e-mail:secretariat@hcdnet.org

URL:<http://www.hcdnet.org/>